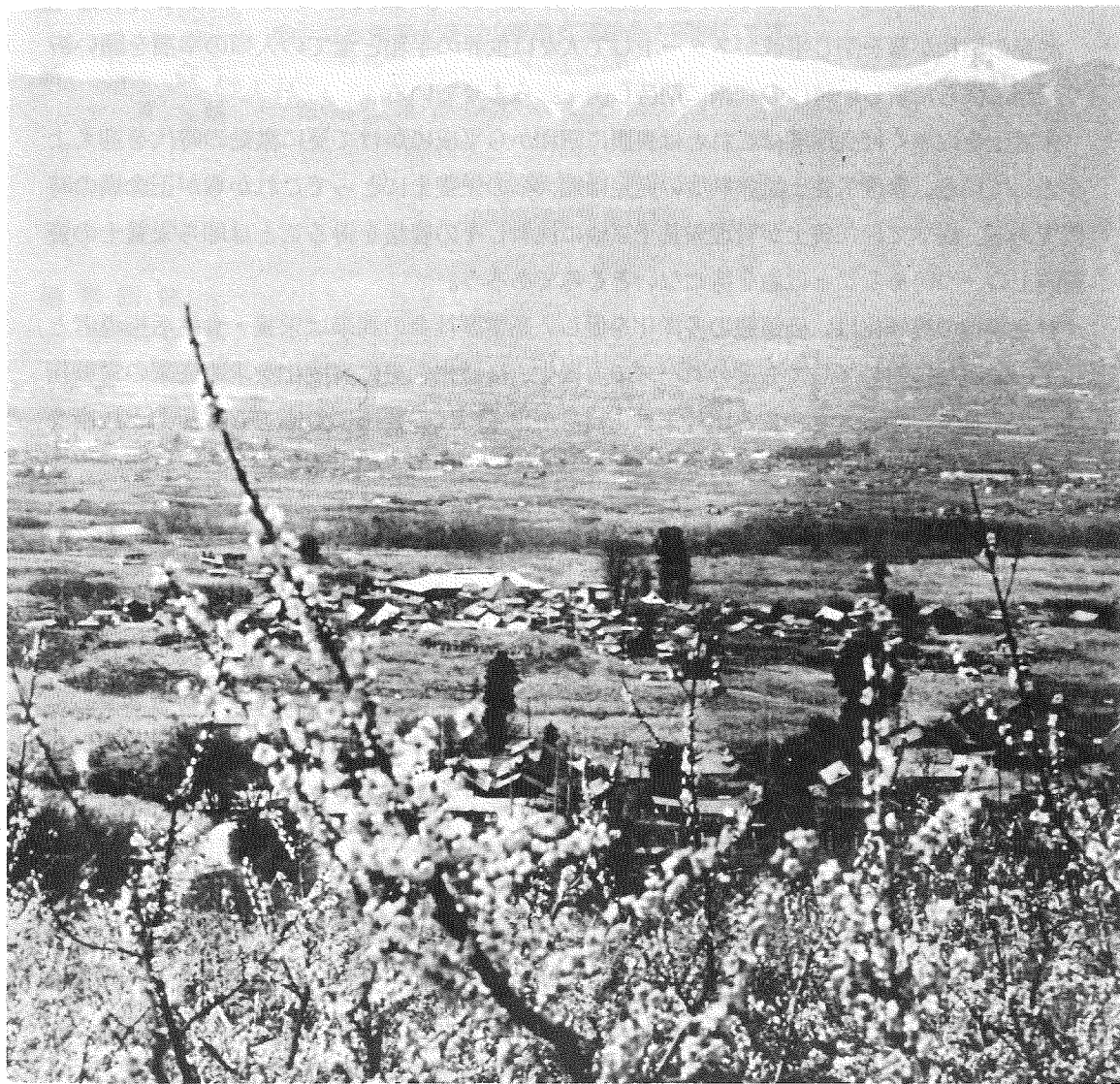




桃源郷

爛漫と競い咲く桃畑から西を眺める。ピンクの絨緞を敷き詰めたような桃畑の上空に、白雲を頂いた甲斐駒・鳳凰三山が朝日に輝いている。真に壮観だ。踵を返して、東を見上げると、京戸川の扇状地から大積寺の山際に及ぶ一帯は、桃色の毛布に包まれたように、未だ春眠から覚めやらぬと云うような、安らかな風情である。作付、四五〇ヘクタール、福島、長野県を凌駕する本県の中で、最大の産地で十指に余る品種が一斉に咲き続く風景である。

花は一斉に開くが、実は、品種により、六月から八月にかけて成熟する。ここでは、桃の栄養価を書くのは、野暮な話だが、味は品種と栽培によって、格差が著しい。その点、栽培技術の研究は、桃作りの農業者の生涯学習の課題だ。栄養士と同様になんて云うのは蛇足か。兎に角、桃畑で花に包まれると、ここは、「内平かに、外成る」の平成の理想郷を感得する。よくもわれ、桃咲く郷に産まれる。

平成元年度を迎えて

社団法人 山梨県栄養士会長 藤 巻 一 雄

激動の昭和が幕を閉じ平成がスタートして人々は世界の平和と全ての人類の幸福を願い折り希望に満ちた新しい時代の到来に期待し胸を膨らませている。

栄養士を取巻く社会環境はこれとは裏腹に昭和から平成にかけて更に激動の時代を迎えようとしている。管理栄養士試験制度の発足は短大卒の栄養士にとってこれからが正念場の時代である。総べての栄養士が管理栄養士試験に挑戦しその資格を得ることは即ち栄養士の資質向上の一つであることは論を待たないところであろう。

社会構造の複雑化は、価値観の多様化を促し、高学歴社会の到来は栄養・食生活指導者としての栄養士に対してしてもそのニーズの多様化、複雑化、更に高度化を求め従来の栄養指導のカテゴリーから大きく食み出し栄養士自身が自ら時代の要請に対応できる能力と技術を身につけていかないと時代錯誤的な存在になり下がって仕舞うであろう。

栄養士会は、栄養士自身の会であり、栄養士の社会的評価の向上に常に意を用いてきているが会員からの意思表示が殆んど聞かれない不思議な会であると云うことを会長に就任してますますその感を深くしている。これは学校を卒業して就職した時に或る先輩から栄養士会に入会することを勧められたから自分の意思ではなく外部や周囲の人達の力関係でただ何となくに入会して年会費を納入していればそれで済むと云う他力本願的なところから来ているのであろうか。あるいは入会していないと栄養士として仕事を続けて行くのに都合が悪いからと考えているのかも知れない。もっと穿った見方をすれば栄養士会に何も期待していないからだとも考えられるが如何なものであろうか。

繰返し申し上げるが栄養士会は栄養士あつての会であり、栄養士一人一人の会である。会員の皆さんが栄養士会に何を期待しているのか。支部や職域部会などの活動を通じて今年は是非とも会員の率直な意見を聞きたいものだと思っている。一人一人の会員が今こそ栄養士会に何を期待し、それを実現するためには個々の栄養士が会に対してどんな貢献ができるのか、会の運営にどのように参画していけるのか、真剣に考えなければならない時にきていると思うものである。現状のまま推移すれば会は年を追う毎に衰微していくであろう。個々の栄養士の力は極めて弱い。しかし多数の会員を擁する会の力は侮れない力を持っている。それが組織である。栄養士を取巻く社会環境の変化に敏感に対応するためには、栄養士が温ま湯に漬っている時ではない。個々の会員の意識改革こそが激動する社会環境に適確に対応できる判断力になっていくであろうことを信じている。21世紀に向けて大きく羽ばたくためにも……………。

第5回(社)山梨県栄養士会通常総会

期 日 平成元年5月26日(金) 受付 午後1時から(総会1時30分) 1:40~3:40
(研修会2時30分) (15:40~17:10)
会 場 県立総合婦人会館(甲府市朝氣1-2-2 TEL0552-35-4171)
総会内容 次のとおり
◎ 日本栄養士連盟山梨県支部総会も開催します。

研 修 会

演 題 医療技術としてのことば

講 師 甲府保健所嘱託 医学博士 辻 守 昭先生
山梨県学校保健技師

通 常 総 会

開会のことば

会 長 あ い さ つ

来 賓 祝 辞

議 長 団 選 出

書記団・議事録署名人指名 杉村千代子 五時保子 田中恵 斎正生 2061

議事 第1号議案 昭和63年度事業報告及び歳入歳出計算書並びに財産目録承認の件

第2号議案 平成元年度事業計画及び歳入歳出予算承認の件

閉会のことば

*** 事務局だより ***

1. 平成元年会費納入について(総会々場で受付けます。)
会費納入は銀行口座、郵便振替、あるいは支部長、保健所栄養担当まで、お願いします。
◎ 納入時会員番号を必ず記載してください。
 - ・ 山梨中央銀行甲府駅前支店、普通預金口座 287296
 - ・ 甲府宝郵便局、口座番号 甲府9-6795なお、新入会員の勧誘もよろしくお願いします。入会申込書は、支部長あるいは、保健所栄養担当者にご請求ください。
2. 登録事項の変更及び会員証の書換について
(社)山梨県栄養士会定款施行細則第6条に基づき正会員が本籍、氏名、住所地、勤務場所を変更したときは、15日以内に、(別記様式第6号)により支部長をとおして会長に報告しなければならない。この場合、会員証記載事項に変更があるときは、会員証を添付しなければならない。
会員証記載事項に変更があるときは、会員証を書換えて交付しなければならないと規定されております。必ず励行してください。(詳細は事務局へ照会のこと)

昭和63年度事業報告

昭和63年度は、役員改選が行なわれ永年会長としてご尽力を戴いた深山会長が退任され定款第15条に定める名誉会長に就任された。5月21日に開催された第4回通常総会の議決に基づき、① 資質の向上 ② 処遇の改善 ③ 組織の強化 の3つを重点項目に掲げて会員総参加の会の運営を目指して部（総務・事業・学術・組織・広報）、支部、職域部会の活動の強化を図った。

そのため社団法人日本栄養士会が勧めている生涯学習の一環としての生涯教育研修（基礎研修コース）導入の検討会の開催（学術部）、社会的要請に対応できる栄養士を目指した各種講習会、研修会などを開催した。保健所栄養士の複数化設置を県に要請し、日本栄養士連盟山梨県支部と協力して県下保健所長に対するアンケート調査を実施した。組織の強化対策の基本的要件として会員増対策を含む組織の強化対策の検討が進められ（組織部）その中間報告として会員増対策が緊急課題として取上げられ、会員一人一人が未加入栄養士に働きかけて会員増加を進める運動を機関紙「栄養やまなし」を通して会員に呼掛けた。会員バッチの製作については、広く会のシンボルマークとして利用できるものを作製することとし、やはり「栄養やまなし」で会員から広く募集した。

機関紙「栄養やまなし」については情報紙としての機能と会員に親しまれ喜んで読まれるものと努力している。また総会の議決事項でもある「山梨県の栄養改善史（仮称）」の編纂についても検討（広報部）を進めている。

会 議

1 通常総会

5.21 於 山梨県総合婦人会館

議 事 第1号議案 昭和62年度事業報告
及び歳入・歳出計算
書並びに財産目録承
認の件

第2号議案 昭和63年度事業計画
及び歳入・歳出予算
承認の件

第3号議案 役員選任の件

2 理事会

5. 6

報告事項 1 理事その他役員の推薦につ
いて

2 強化米「新玄」の普及事業
実施契約の締結について

協議事項 1 昭和62年度事業報告及び決
算報告について

2 昭和63年度事業計画及び予
算について

3 総会開催につて（順序、事
務分担その他）

4 日本栄養士連盟山梨県支部
総会について

5 その他

5.30

協議事項 1 会長・副会長の互選につ
いて

2 総務・事業・学術・組織及
び広報担当理事の選任につ
いて

3 支部担当理事の選任につ
いて

4 （社）日本栄養士会及び日
本栄養士連盟総会の代議員の
選任について

5 慶弔費の徴集について

6 その他

6.15

協議事項 1 強化米「新玄」の普及活動
について

2 在宅栄養士活用システムの
整備事業について

3 （社）日本栄養士会総会対
策について

4 会員バッチの作成について

5 昭和63年度事業の実施計画
について

6 その他

8.30

報告事項 1 （社）日本栄養士会総会に
ついて

2 （社）山梨県栄養士のシ
ンボルマーク募集について

3 在宅栄養士の活用状況調査
について

4 強化米「新玄」の普及活動
について

5 第35回日本栄養改善学会の
開催について

協議事項 1 「ふれあいやまなしことぶ
き祭り」について

2 「88健康フェスティバル」
について

3 こどもの成人病予防食生活
講習会について

4 健康づくり米食栄養学術講
習会について

5 生涯教育制度の発足につ
いて

6 その他

10. 4

報告事項 1 「ふれあいやまなしことぶ
き祭り」について

2 第35回日本栄養改善学会の
開催について

3 厚生大臣表彰の被受賞者及
び施設において

協議事項 1 「88健康フェスティバル」
の開催について

2 厚生大臣表彰受賞者の祝賀
会の開催について

3 各部の活動について（各部
で会議を設け当面の課題を検
討）

4 その他

1.18

報告事項 1 支部長会議の状況について

2 厚生大臣表彰受賞者の祝賀
会の状況と会計報告

3 職域部会長会議の状況につ
いて

4 栄養改善法第9条の2第3
項に基づく厚生大臣の定める
指導基準について

5 保健所栄養士の複数化、市
町村栄養士設置の取組みにつ
いて

6 県立北病院の給食委託問題
の経過について

協議事項 1 管理栄養士国家試験準備講
習会の開催について

2 在宅栄養士研修会について

3 植物油を考える集団給食講
習会の開催について

4 昭和63年度栄養改善大会に
ついて

5 「栄養やまなし」の発刊に
ついて

6 新入会員の研修会の開催に
ついて

7 （社）山梨県栄養士のシ
ンボルマーク募集について

8 その他

3.24

報告事項 1 （社）日本栄養士会会長議
について

① 生涯教育計画について

② （社）日本栄養士会第31
回通常総会の開催について

③ 第36回日本栄養改善学会
について

- 2 管理栄養士試験受験準備講習会の開催について
- 3 公衆栄養推進部会（在宅栄養士）の研修会の開催について
- 4 山梨県との共催による栄養士研修会について
- 5 敷島町民栄養調査の実施について（町から委託）
- 協議事項 1 平成元年外事業計画（案）について
- ① 健康づくり米食栄養学術講習会
- ② 健康増進指導者研修会
- ③ 地区栄養相談栄養士研修会
- ④ 在宅栄養士研修会
- ⑤ 新人研修会（新人会員を対象）の開催について
- ⑥ 敷島町民栄養調査の集計並びに考察について
- ⑦ （社）山梨県栄養士会のシンボルマークの決定について
- ⑧ 平成元年度東日本地区別栄養士特別研修会の開催（主催（社）日本栄養士会）8月24～25日 於石和グラウンドホテル
- ⑨ 関東地区県行政担当者並びに各県栄養士会長合同会議（長野7月下旬～8月上旬、山梨2月上旬）
- ⑩ 平成元年度総会（5月中下旬開催予定）
- ⑪ 生涯教育制度の検討
- ⑫ 組織強化（活性化）対策の検討
- ⑬ 山梨県栄養改善史（仮称）の編纂の検討について
- 2 その他
- 3 会長副会長会議
- 4 .28
- 協議事項 1 理事会並びに昭和63年度定期総会について
- 2 その他
- 8 .17
- 協議事項 1 「ふれあいやまなしことぶき祭り」（県老人保健課担当者出席）
- 2 その他
- 9 .21
- 協議事項 1 「88健康フェスティバル」の協力について
- 2 厚生大臣表彰受賞祝賀会の開催について
- 10.28
- 協議事項 1 厚生大臣表彰受賞者の祝賀会の開催について
- 2 昭和63年度管理栄養士試験準備講習会について
- 2 .27
- 報告事項 1 都道府県会長会議について
- ① 栄養改善法第9条の2第4項に基づく厚生大臣の定める指導基準について
- ② 生涯教育計画について
- ③ 諸規定の一部変更について
- ④ 日本栄養学会の開催について
- ⑤ 第31回（社）日本栄養士会通常総会について
- ⑥ 平成元年度委託事業について
- 協議事項 1 生涯教育初任者研修会スタートについて
- 2 新人研修会（新規入会者を対象）
- 3 敷島町民栄養調査のについて（町から委託）
- 4 平成元年度地区別栄養士特別研修会について

- 5 関東地区各県行政担当者・各県栄養士会長合同会議の開催について
- 6 （社）山梨県栄養士会シンボルマーク募集について
- 7 その他
- 4 部会会議
- 組 織 部
- 9 .30
- 協議事項 1 組織強化対の方途策について
- 2 その他
- 学 術 部
- 10 .4
- 協議事項 1 生涯教育制度の対応と研修会について検討
- 2 その他
- 広 報 部 会
- 10 .5
- 協議事項 1 栄養やまなしの内容の充実と編集要領について
- 2 山梨県栄養改善史（仮称）編纂について検討
- 11.26
- 協議事項 同 上
- 12.17
- 協議事項 同 上
- 5 支部長会議
- 11.15
- 報告事項 1 基準給食の改正と特別注文食品について
- 2 給食の業務委託について（学校・病院）
- 3 本会の執行体制の強化について
- 協議事項 1 支部活動と組織強化について
- 2 会員増対策の具体化について
- 3 その他
- 6 職域部会長会議
- 報告事項 1 基準給食の改正と特別注文

- 食品にいて
- 2 給食の業務委託について
- 3 本会の執行体制の強化について
- 協議事項 1 部会の機能について
- 2 本会の抱える当面の課題について
- 3 会員増対策組織強化について
- 4 その他

研修会・講習会

- 4 .27 福祉関係栄養士研修会
- 於 山梨県総合婦人会館
- 福祉施設における給食管理
- 厚生省栄養専門官 二見 大介
- 分科会・老人福祉、乳幼児、心身障害関係
- 5 .21 昭和62年度栄養士研修会（県と共催）
- 於 山梨県総合婦人会館
- 健康増進における栄養士の役割
- 厚生部健康増進課長 鳥帽子田彰
- 10 .7 健康づくり米食栄養学術講習会
- 於 山梨市民会館
- 調理実習「お米の上手な活用のしかた」
- 公衆栄養推進部会 木戸 松代
- 県民栄養の現況と食生活指針に基づく指導のしかた
- 日下部保健所課長 牛山 孝友
- 米消費拡大のてたてについて
- 山梨県米穀協会事務局長 三井 敦
- 10.15 子どもの成人病予防食生活講習会
- 於 山梨県総合婦人会館
- 調理実習「スキムミルクを使った料理」
- 福祉法人大島保育園長 沢村 和子
- 子どもの健康と食生活を考える
- 聖徳栄養短期大学 山崎 文雄

2.12 在宅栄養士研修会（管理栄養士国家試験準備講習会）

於 山梨県総合婦人会館
学習の進め方

（社）日本栄養士会理事長 花村 満
病理学
東京家政大学教授 宇津木良夫

2.18 植物油を考える集団給食講習会

於 山梨学院短期大学
一般講義、日本油脂検査協会、アメリカ大豆協会
調理実習「集団給食向き植物油の効果的活用」
脂肪と健康—栄養指導技術としてのことば—

甲府保健所嘱託医博 辻 守昭

2.26 在宅栄養士研修会（管理栄養士国家試験準備講習会）

於 山梨県総合婦人会館
解剖生理学
山梨学院短期大学助教授 鈴木 道子
栄養学

山梨学院短期大学助教授 志田満里子

3.12 昭和63年度栄養士研修会（県と共催）
（健康づくり地区栄養相談栄養士研修会）

於 山梨県総合婦人会館
臨床栄養学
山梨学院短期大学助教授 鈴木 道子
公衆栄養学

東京農業大学講師 君羅 満

4.23 在宅栄養士研修会（管理栄養士国家試験準備講習会）

生化学
東京家政大学教授 山口 賢次
栄養指導論
東京農業大学講師 君羅 満

事業

6.4 歯の健康無料相談（山梨県歯科医師会と共催）

於 岡島百貨店

展示 幼児（3才児の食事）

食品構成（3才児1人1日）

市販菓子類の砂糖（10点）

手作りおやつ（6点）

よくないおやつ例（1点）

カルシウムの多い食品

栄養相談 従事者13名

11.19 昭和63年度厚生大臣表彰受賞祝賀会

秋山智恵子氏、森田園子氏、大月病院
住吉病院

於 岡島ローヤル会館

出席者

受賞者4名、来賓5名、会員49名、記念品贈呈者42名

2.3 昭和63年度栄養改善大会—減塩運動推進—（山梨県、山梨県栄養改善推進と共催）

於 山梨県民会館大ホール

1 大会式典

栄養改善功労者知事表彰受賞者

医療部会 古屋百合子

2 事例発表

（社）山梨県栄養士会関係

韮崎保健所管内における在宅栄養士の動状況

公衆栄養推進部会 茅野しずか

3 記念講演

「おいしく食べて健康に」

フードドクター 東畑 朝子

4 大会宣言

◎ 新強化米「新玄」の普及事業の実施

県下市町村・県下婦人組織において開催された健康づくり推進事業に係る催・研修会・講習会の開催時を活用して、この普及活動を公衆栄養推進部会員が主体となって実施。

実施回数58回。

- 。市町村における在宅栄養士活用状況調査（県下各市町村長に依頼）及び集計・考察・調査結果を保健所長・市町村長へ送付。
- 。市町村栄養士設置、保健所栄養士複数化問題について各保健所長にアンケート調査
- 。昭和63年度会員名簿発行
- 。栄養やまなし発行（No.26.27.28.29）各400部
- 。公衆栄養推進部会だより発行（No.4）300部
- 。図書、物資の斡旋

県・関係団体への協力

- 5.16 第2回「ふれあいやまなしことぶき祭り」実行委員会
出席者 深山前会長 於 ニュー芙蓉
- 5.18 歯の無料相談打合（山梨県歯科医師会主催）
出席者 深山前会長 於 古名屋ホテル
- 5.20 山梨県栄養改善推進員連絡協議会定期総会
出席者 深山前会長
於 ボランティアセンター
- 8.19 第2回「ふれあいやまなしことぶき祭り」実行委員会
出席者 梶原副会長 中村事務局長
於 紫玉苑
- 8.22 88健康フェスティバル実施準備委員会
出席者 藤巻会長 中村事務局長
於 笹やレストラン
- 9.14 88健康フェスティバル実行委員会
出席者 藤巻会長 中村事務局長
於 紫玉苑
- 9.15 第2回「ふれあいやまなしことぶき祭り」参加者に豚汁を調理提供1,000食（材料下拵え住吉病院調理場）

従事者 14名 於 小瀬スポーツセンター

10.22 88健康フェスティバル

於 山梨県民会館大ホール（式典）

於 山梨文化会館地下ホール（催物）

。三才児1人1日食事献立例

。成人女子1人1日食事献立例

。高血圧者1人1日食事献立例

。高齢者1人1日食事献立例

栄養と食生活に関するパネル17点展示及びパンフレット配布

食事献立例製作については、加納岩病院石和温泉病院・山梨温泉病院栄養士協力。

従事者 12名

（社）日本栄養士会関係

会議

5.22 昭和63年度全国病院栄養士協総会

出席者 老沼部会長

於 日本栄養会館研修ホール

6.16 （社）日本栄養士会第30回通常総会

17 出席者 藤巻会長 老沼代議員

於 国民年金中央館こまばエミナース

8.6 昭和63年度第1回都道府県栄養士会長

7 会議

出席者 藤巻会長

於 日本栄養会館研修ホール

8.7 都道府県栄養士会事務担当者会議

出席者 中村事務局長

於 日本栄養会館研修ホール

9.17 日本栄養改善学会評議員会

出席者 藤巻会長

於 岐阜会館

10.17 関東地区栄養士会長連盟支部長合同会議

出席者 藤巻会長 深山連盟支部長

於 栃木県ホテルニュー塩原

11.10 昭和63年度全国産栄養士協代表者会議

出席者 森田部会長

於 神戸市チサンホテル神戸

11.19 病栄協第1回東京地区代表者会議
出席者 小淵理事

於 日本栄養会館研修ホール

11.25 植物油を考える集団給食講習会中央説明会
出席者 中村事務局長

於 日本栄養会館研修ホール

12.1 全国福祉栄養士協代表者懇談会
出席者 水地部会長

於 群馬県伊香保温泉 福一

2.3 昭和63年度学校栄養士部会全国代表者会議
出席者 尾上部会長

於 横浜市ホリディ横浜

2.6 関東地区各県栄養行政担当者と各県栄養士会長との合同会議
出席者 藤巻会長 金子健康増進課員

於 茨城県茨交大洗ホテル

2.18 全国病院栄養士協第2回地区代表者会議
出席者 波木井医療部会事務局長

於 千葉県千葉厚生年金休暇センター

2.18 昭和63年度第2回都道府県栄養士会長会議
出席者 藤巻会長

於 日本栄養会館研修ホール

2.25 昭和63年度全国福祉栄養士協代表者会議
出席者 水地部会長

於 日本栄養会館研修ホール

3.11 昭和63年度全国行政栄養士協代表者会議
出席者 平井美樹夫行政部会員

於 日本栄養会館研修ホール

3.24 昭和63年度公衆栄養推進栄養士協代表者会議
出席者 澄沢部会長、遊佐公栄部会幹事

於 千葉県千葉グランドホテル

3.29 昭和63年度全国教育養成栄養士協代表者会議
出席者 岡本理事

於 東京都渋谷子どもの城

研修会等

7.15 昭和63年度全国福祉栄養士協新人研修16会
出席者 程原初江 井上さなえ
岩野真見 清水恵子福祉部会員
於 国立婦人教育会館(埼玉県)

7.22 昭和63年度栄養夏期大学講座
23 出席者 小林明見医療部会員
於 日本栄養会館研修ホール

7.28 昭和63年度全国行政栄養士研修会
出席者 田草川憲男行政部会員
於 名古屋市王山会館

8.25 昭和63年度地区別研修会(東日本会場)
26 出席者 清水行政部会長・金子行政部会員
於 秋田市秋田キャッスルホテル

8.27 第4回病院栄養管理セミナー(東日本28会場)
出席者 老沼医療部会長
於 東京都サテライトホテル後楽園

9.8 第35回日本栄養改善学会
9 出席者 14名 於 岐阜市市民会館

11.10 昭和63年度産業栄養士協研修会
出席者 森田部会長
於 神戸市チサンホテル神戸

11.25 健康づくり米食栄養学術講習会(中央)
出席者 牛山理事・木戸公栄部会員
於 日本栄養会館研修ホール

12.1 昭和63年度全国福祉栄養士協研修会
出席者 水地部会長・米山きよみ福祉部会員
於 群馬県伊香保温泉 福一

2.2 学校栄養士部全国研修会
出席者 尾上栄校部会長
於 横浜ホリディイン横浜

3.28 昭和63年度全国教育養成栄養士協研修29会
出席者 岡本理事 樋口教養部会員
於 東京都渋谷子どもの城

(社)山梨県栄養士会支部事業

甲府支部

5.9 役員会 於 魚保
出席者10名

1 年間事業計画について
2 総会及び研修会について
3 役員の変更について

6.18 支部総会・研修会
。 双葉雪印ワイン工場見学
出席者25名

2.8 保健所主催「健康づくり相談」に協力
於 岡島デパート
従事者6名

米麦混合普及事業、サンプル・チラシ
1500部配布

。 在宅栄養士研修会に協力
4.15、5.27、6.24、7.14、9.19、
10.27、11.17、12.15、1.20、3.10

。 保健所主催福祉関係(保育所)栄養士研修会に協力
10.11、12.7、3.24
出席者20名

。 保健所主催「健康づくり歯科保健相談」に協力
11.5竜王町、11.27田富町
12.4玉穂町、2.5昭和町
従事者延12名

日下部支部

6.4 管内学校栄養士・調理従事者研修会
出席者70名

6.16 管内病院栄養士・在宅栄養士合同研修会
出席者18名

7.16 管内栄養士研修会・懇親会
出席者13名

11.11 健康づくり歯科保健相談事業
相談件数310 従事者5名

。 米麦混合普及事業(健康まつり)
春日居町10.5 大和町10.21

三富町10.24 塩山市10.29
牧丘町11.1 山梨市11.11
勝沼町1.21 サンプル・チラシ
3000部配布

。 在宅栄養士自主研修会
4.6、5.11、6.2、7.6、8.5、8.19
9.7、10.5、11.8、12.7、12.15、
1.11、2.4、3.1
出席者延98名

。 無料食事相談会(於スーパーマーケットひうが山梨支店)
4.22、5.20、11.19、12.17、1.21、
2.18、3.18
従事者延21名

石和支部

6.1 歯の健康無料相談
従事者4名

10.20 定期総会
出席者13名

11.26 歯科保健相談事業
従事者4名

3.15 研修会(保健所と共催)
講義 「糖尿病及び肥満」
講師 医師 辻 守昭先生
出席者16人

身延支部

6.18 食品ゼミナール参加協力
山梨県立狭南高等学校主催
於 山梨県立狭南高等学校体育館
従事者2名

11.20 健康づくり歯科保健相談事業
虫歯予防の食事相談
於 早川町民会館
従事者3名

3.28 管内栄養士研修会
ビデオ鑑賞 健康づくり栄養こども編
” 大人編
討議 。 栄養士に関わる最近の動向
。 新年度事業の実施について
於 身延保健所
出席者14名

於 割烹「三壁」 出席者16名	1 これからの学校給食について検討
大月支部	2 調理従事者の指導要領について
5.25 研修会 於 大月保健所 出席者10名	教育養成部会
1 昭和63年度研修計画について	4.16 昭和63年度教育養成部会総会
2 機能的食品をめぐって	・昭和63年度事業計画の決定
7.20 研修会 於 大月保健所 出席者12名	・研修会報告
1 発表「肥満の食事と栄養改善」	・理事会報告
2 皮下脂肪測定方法（実習）	・その他
9.21 研修会 於 大月保健所 出席者10名	出席者 9 名
1 発表「糖尿病の食事と栄養指導」	3. 4 銀門会甲州病院の施設見学
2 調理実習「特殊栄養食品を使って」	出席者 9 名
10.29 研修会 於 明野村デュシエル・ブルー 出席者12名	3.20 教育養成部会開催
1 低エネルギーフランス料理について	・研修会報告
2 栄養業務のあれこれ	・理事会報告
3. 8 研修会 於 大月保健所 出席者10名	・昭和63年度事業内容等
1 健康づくり運動指導士養成講習に参加して	・昭和63年度決算報告
2 栄養・運動指導のあり方について	・その他
2.16 健康づくり歯科保健相談	出席者 8 名
於 上野原町 従事者 3 名	3.27 長野県伊那総合健康センター施設見学
3.26 米麦混食普及事業	出席者 3 名
サンプル、チラシ500部配布	3.28 昭和63年度全国教育養成栄養士協議会
於 大月駅頭 従事者 3 名	29 於 渋谷区
	出席者 2 名
	行政部会
	9.20 研修会
(社) 山梨県栄養士会部会事業	於 山梨県ボランティアセンター 出席者13名
学校部会	・栄養業務内容の検討
5. 7 打合せ会 於 山梨県総合婦人会館	・保健所栄養士の複数化について
1 昭和63年度事業計画について	2.24 研修会 於 厚生年金会館
2 研修会の開催について	・保健所栄養士の複数化について
8.10 研修会 於 山梨県総合婦人会館	・コンピューターの栄養診断ソフトの研究
	出席者13名
	3.23 研修会 於 山梨県総合婦人会館
	・保健所栄養士複数化問題の検討
	・その他
	公衆栄養推進部会
	9.17 昭和63年度定期総会
	於 山梨県総合婦人会館
	研修会
	1 栄養指導について

学校部会

5.7 打合せ会 於 山梨県総合婦人会館
1 昭和63年度事業計画について
2 研修会の開催について
8.10 研修会 於 山梨県総合婦人会館

公眾營養推進部會

9.17 昭和63年度定期総会
於 山梨県総合婦人会館
研修会
1 栄養指導について

- 2 新強化米「新玄」の普及活動について
出席者18名
- 3 中華料理実習
出席者18名
- 10.24 役員会 於 (社)山梨県栄養士会
1 昭和63年度の事業について
2 新強化米「新玄」の普及活動について
出席者9名
- 11.24 役員会 於 (社)山梨県栄養士会
1 研修会の実施内容の検討
2 調査研究について
出席者7名
- 1.17 役員会 於 (社)山梨県栄養士会
1 調査研究について再検討
2 県立中央病院糖尿病教室の実施研修について
出席者6名
- 1.27 役員会 於 山梨県総合婦人会館
出席者11名
- 講演 楽しい栄養指導のすすめ方
講師 藤巻栄養士会長
- 。 県立中央病院糖尿病教室の実地研修
2.7日,14日,日21日,28日(4日)
参加者 延 48名
- 医療部会
5.11 総会・研修会 於 県立中央病院
「診療報酬改正に伴う栄養指導について」
保険課 医療事務指導官
倉島 安正先生
出席者39名
- 8.10 研修会 於 県立中央病院
講演「小児のアレルギー疾患について」
山梨県立中央病院副院長
横山 宏先生
出席者35名
- 1.20 役員会 於 郷土料理「奈良田」
2.22 施設見学 於 住吉病院
出席者24名
- 3.17 食事療法学会 於 神奈川県箱根
18
出席者11名

栄養士会収益事業にご協力を

病院、福祉施設等の集団給食施設で「ジャネフ」製品を
活用しますと販売促進手数料が、本会へ納付されます。
事業収益の増加を図るために、ぜひご協力をお願いしま
す。一詳細は事務局へお問い合わせください。

おいしい健康をお届けする。

ジャネフ[®]

日本ヘルスフード株式会社
〒104 東京都中央区八丁堀4-10-2 TEL (03)553-2491

指定食品取扱店
シキシマ醤油株式会社
TEL 0552-73-6844

(社)山梨県栄養士会事業部

カロリー調整食品

新・サタケ用調味料 ノンオイル
サウザン(100g・10ml)/ゆず(100g・10ml)
ハーブ&スパイス(100g)/ヨーグルト(100g)
梅じそ(100g・10ml)
フレンチクリーミー(100g・10ml)

このほかジャネフカロリー調整食品には
ノンシュガーいちごジャム
ノンシュガーオレンジマレード
梅ゼリー/水ようかん/
オレンジゼリー/ノンシュガー甘味料

塩分調整食品

低ナトリウム
減塩中濃ソース
(100g・50g)
減塩ウスターソース
(100g・50g)

このほかジャネフ塩分調整食品には
減塩しょうゆ
(100g・10ml・50g)
のり佃煮(440g・7g)
ねりうめ(500g・5g)
減塩みそ(500g・500g)
たいみそ
ゆずみそ/かつを節みそ
梅干漬
キュウリのしょうゆ漬
くわわめ
チキンフイヨン
ビーフフイヨン
梅ほし(1kg)

調整油脂食品
マヨネーズ(1kg・12g)
調整サラダ油(16.5kg・3kg)
Eマーガリン(100g)
高たんぱく非常食
ビスコッティ(プロテインタイプ)
高カロリー低たんぱくフルーツゼリー

オレングリ、アップルR2
いちごR-3、うめR-4
パイナップルR-5、マスカットR-6(各120g)
お年寄りのために配慮した
やわらか煮とデザート類
鶏肉の肉じゃが風/レバーの甘から煮風
牛肉のすきやき風/野菜と昆布のおじや
チョコレート/バナナ/水ようかん
カスタードプリン
その他 あろし(300g)
ハイエード(各10g)(オレングリ、アップル、
パイナップル、グレープ)アップルファ
イバー(500g)、カルシウムたまごボー
ロ(16g)、カルシウムおせんべい、カル
シウムクリームサンドせんべい

昭和63年度 歳入歳出決算書

歳入総額 6,817,392円
歳出総額 6,355,725円
差引残高 461,667円

歳入の部

(△:減)

科目	予算額			決算額	比較増減	摘要
	款	項	目			
会費	2,110,000			2,076,000	△ 34,000	
会費		2,110,000		2,076,000		
入会費			60,000	43,000	△ 17,000	1,000円×43人
正会員費			1,650,000	1,573,000	△ 77,000	5,500円×286人
賛助会員費			400,000	460,000	60,000	10,000円×46日(43社)
事業費	2,780,000			2,725,571	△ 54,429	
委託費		2,180,000		2,173,150	△ 6,850	
委託費			250,000	250,000	0	植物油を考える集団給食講習会
			265,000	265,000	0	子どもの成人病予防食生講習会
			158,000	152,650	△ 5,350	健康づくり米食栄養学術講習会
			87,000	83,000	△ 4,000	健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
			920,000	922,500	△ 2,500	在宅栄養士活用システム整備事業
			500,000	500,000	0	強化米「新玄」普及活動費
手数料		300,000		382,421	82,421	
手数料			300,000	382,421	82,421	物質、図書輪転手数料
広告料		300,000		170,000	△ 130,000	
広告料			300,000	170,000	△ 130,000	展示料、広告手数料
雑収入	1,540,500			1,569,366	28,866	
雑収入		1,540,500		1,569,366	28,866	
慶弔費			87,500	90,000	2,500	役員抛出2,500円×36人
雑収入			100,000	189,435	89,435	寄付金等
			3,000	2,931	△ 69	預金利子
預り金			1,350,000	1,287,000	△ 63,000	(社)日本栄養士会会費(4,500円×286人)
繰越金	446,455			446,455	0	
繰越金		446,455		446,455	0	
繰越金			446,455	446,455	0	昭和62年度繰越金
合計	6,876,955	6,876,955	6,876,955	6,817,392	△ 59,563	

歳出の部

(△:減)

科目	予算額			決算額	比較増減	摘要
	款	項	目			
法人費	900,000			683,691	△ 216,309	
会議費		230,000		195,531	△ 34,469	
総会費			80,000	80,000	0	昭和63年度定期総会
役員費			120,000	80,251	△ 39,749	理事会6回、支部長会議1回 部会長会議1回
			30,000	35,251	5,280	関プロ会長会議

財 産 目 録

平成元年 3月31日現在

資 産 の 部	内 容	金 額
1. 流 動 資 産		単位円
1) 現 金 預 金		0
(1) 現 金	現金有高	0
(2) 当座預金		
(3) 普通預金	山梨中央銀行駅前支店	461,667
(4) 定期預金	山梨中央銀行県庁支店	1,544,756
2. 固 定 資 産		
1) 什 器 備 品		
	① ビデオデッキSL-F1・ビデオカメラH・V・C F及び付属品一式	50,000
	② コピー機 RICOH一台	120,000
	③ スライド映写機	32,000
	④ 電話 (0552-22-8593)	32,000
	⑤ ロッカー 5 個	24,000
	⑥ 収納式書棚 1	32,000
	⑦ 書 棚 1	3,200
	⑧ 机 (6脚) 椅子 (20脚)	40,000
	⑨ 自転車、食器棚	10,000
	⑩ 石油ストーブ 1台	8,000
	⑪ 広 辞 林	4,000
	⑫ 映画フィルム「うすい血」「脳卒中を防ぐ」各1巻	8,000
	⑬ スライド「食生活と健康」「高血圧と食生活」「健康づくりのための食生活指針」各1巻	12,000
	⑭ リコーワープロRIPORT1600	160,000
	⑮ 冷房装置一式 (クーラー)	240,000
	⑯ 掛 時 計	500
	⑰ キヤノンT90	150,000
	⑱ 冷蔵庫日立電器冷凍冷蔵庫	70,000
資 産 合 計		3,002,123

科 目	予 算 額			決 算 額	比 較 増 減	摘 要
	款	項	目			
法人運営費		150,000		19,000	△ 131,000	
渉 外 費			150,000	19,000	△ 131,000	慶弔、見舞、餞別等
事務管理費		520,000		469,160	△ 50,840	
役員行動費			300,000	288,360	△ 11,640	正副会長行動費 (社) 日栄総会出席費
事務所管理費			220,000	180,800	△ 39,200	事務所使用料、駐車料、冷蔵庫購入代
事 業 費	3,880,000			3,856,384	△ 23,616	
事 業 費		1,500,000		1,458,012	△ 41,988	
講 習 会 等			250,000	250,595	595	植物油を考える集団給食講習会
			265,000	266,800	1,800	子どもの成人病予防食生活講習会
			158,000	152,650	△ 5,350	健康づくり米食栄養学術講習会
			87,000	83,000	△ 4,000	健康づくり地区栄養相談栄養士会研修会
			420,000	385,650	△ 34,350	在宅栄養士活用システム整備事業
			250,000	250,000	0	強化米「新玄」普及活動費
			30,000	29,317	△ 683	歯の無料相談事業
			40,000	40,000	0	健康づくり歯科保健相談事業
広 報 費		250,000		262,400	12,400	
広 報 費			250,000	262,400	12,400	栄養やまなし、会員名簿
事務管理費		2,130,000		2,135,972	5,972	
職 員 費			1,500,000	1,500,000	0	職員給与12か月及び手当
			60,000	60,000	0	雇上賃金
事務所費			570,000	575,972	5,972	需要費、消耗品、郵便、電話料等
補助金及び負担金	585,000			448,650	△ 136,350	
補 助 金		470,000		362,400	△ 107,600	
補 助 金			150,000	150,000	0	8支部、7部会研修補助金
			120,000	114,400	△ 5,600	支部、部会人員割 (200円×286人) × 2
			200,000	98,000	△ 102,000	栄養改善学会補助、運動指導士講習補助
負 担 金		115,000		86,250	△ 28,750	
負 担 金			100,000	74,250	△ 25,750	栄養改善大会、栄養士研修会 (県と共済)
			10,000	7,000	△ 3,000	(社) 日本小児保健協会
			5,000	5,000	0	山梨県四川省友好県民会議会費
雑 費	1,487,500			1,367,000	△ 120,500	
雑 費		1,487,500		1,367,000		
慶 弔 費			1,375,000	80,000	△ 57,500	
預 り 金			1,350,000	1,287,000	△ 63,000	(社) 日本栄養士会費4,500円×286人
予 備 費	24,455			0	24,455	
予 備 費		24,455		0	24,455	
予 備 費			24,455	0	24,455	
合 計	6,876,955	6,876,955	6,876,955	6,355,725	△ 521,230	

監 査 報 告

昭和63年度事業活動及び財務について監査したところ、適正と認められる。

平成元年 5月10日

監 事 深 沢 清 子 ㊤
河 南 洋 子 ㊤
田 草 川 憲 男 ㊤

平成元年度事業計画（案）

平成元年度 歳入歳出予算書

1 基本方針

世界にその例を見ないスピードで長寿社会を達成した我が国の現状は世界の驚異とまで言われているが、県民の健康状態をみると、全国平均を上回る高齢化のなかで習慣病ともいわれる成人病は高齢化の進行につれて著しく増大している。

長寿社会を明るく健やかに活力あるものにしていくためには、生涯を通じ健康を維持増進していく必要があり、国はアクティブ80ヘルスプランを策定してこれを推進している。

社会構造の複雑化、価値観の多様化に対応して全会員が県民の健康意識を更に啓発して県民に質の高いサービスを提供できる体制をつくり栄養士の社会的評価の高揚に努める。

2 実施事業

1) 会員の資質の向上

- ア 生涯学習の意欲を喚起し、生涯教育制度の導入の検討推進
- イ 県民のニーズに対応できる指導者としての資質の向上を目指して全会員が管理栄養士資格を取得するため管理栄養士試験準備講習会の開催
- ウ 各支部、職域部会を中心とした研修会の実施
- エ 初任者（就業1～2年者）を対象に新人研修会の開催
- オ 健康増進指導者研修会・地区栄養相談栄養士研修会・米食栄養学術講習会等の開催
- カ 公衆栄養推進部会員のうち社会活動を実施している会員を対象に在宅栄養士研修会の開催
- キ 地区別栄養士特別研修会等開催への協力

2) 組織強化

- ア 会員数の増加対策の推進（目標：305名）
- イ 各部、各支部、各職域部会の活動の強化
- ウ 組織強化計画の検討の推進

3) その他

- ア 国・県等の健康づくり・栄養行政への協力
- イ 栄養士の社会参加を推進するため他団体との事業協力の推進
- ウ 国・県などの委託事業の効果的な実施
- エ 事業部活動の推進強化

歳入の部

(△：減)

科 目	予 算 額			前 年 度 予 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
会 費	2,177,500		2,177,500	2,110,000	67,500	
会 費		2,177,500		2,110,000	67,500	
入 会 費			50,000	60,000	△ 10,000	1,000円×50人
正 会 員 費			1,677,500	1,650,000	27,500	5,500円×305人
賛助会員費			450,000	400,000	50,000	10,000円×45口
事 業 費	2,409,000			2,780,000	△ 371,000	
委 託 費		1,859,000		2,180,000	△ 321,000	
委 託 費				250,000	△ 250,000	植物油を考える集団給食講習会
				265,000	△ 265,000	子どもの成人病予防食生講習会
			540,000	0	540,000	敷島町民栄養調査委託事業
			154,000	0	154,000	健康増進指導者研修会
			158,000	158,000	0	健康づくり米食栄養学術講習会
			87,000	87,000	0	健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
			920,000	920,000	0	在宅栄養士活用システム整備事業
			0	500,000	△ 500,000	強化米「新玄」普及活動費
手 数 料		350,000		300,000	50,000	
手 数 料			350,000	300,000	50,000	物質、図書斡旋手数料
広 告 料		200,000		300,000	△ 100,000	
広 告 料			200,000	300,000	△ 100,000	展示料、広告手数料
雑 収 入	1,665,500			1,540,500	125,000	
雑 収 入		1,665,500	0	1,540,500	125,000	
慶 弔 費			90,000	87,500	2,500	役員抛出2,500円×36人
雑 収 入			200,000	100,000	100,000	寄付金等
			3,000	3,000	0	預金利子
預 り 金			1,372,500	1,350,000	22,500	(社)日本栄養士会会費(4,500円×305人)
繰 越 金	461,667			446,455	15,212	
繰 越 金		461,667		446,455	15,212	
繰 越 金			461,667	446,455	15,212	昭和63年度繰越金
合 計	6,713,667	6,713,667	6,713,667	6,876,955	△ 163,288	

歳出の部

(△：減)

科 目	予 算 額			前 年 度 予 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
法 人 費	830,000			900,000	△ 70,000	
会 議 費		270,000		230,000	40,000	
総 会 費			100,000	80,000	20,000	平成元年度定期総会
役 員 費			120,000	120,000	0	理事会4回、支部長会議2回、部会長会議2回、部長会2回、幹事会等(1回10,000円)
			50,000	30,000	20,000	関ブロ会長会議(於)山梨県

平成元年度定期総会

日本栄養士連盟山梨県支部

期 日 平成元年 5 月 26 日 (3月10日～3月40日までの間)
会 場 総合婦人会館 (甲府市朝気 1 - 2 - 2)
議 題 (1) 昭和63年度事業報告及び収支決算承認の件
(2) 平成元年度事業計画及び歳入歳出承認の件

- 第 1 号議案
昭和63年度事業報告及び収支決算承認の件
第 2 号議案
平成元年度事業計画に関する件
第 3 号議案
平成元年度歳入歳出承認の件

- 第 1 号議案 (1)
社団法人山梨県栄養士会と表裏一体となり、栄養士会の事業のうち政治的活動を要する事案について協力活動を行うになった。
(1) 栄養士法及び関係法の抜本的改正に努めた。
(2) 栄養士の資質向上と処遇の改善活動の実施
(3) 栄養士設置運動の拡大
(4) 栄養士の自営事業の開拓奨励
第 1 号議案 (2)

昭和63年度 収入支出決算書

	収	入	453,242 円
	支	出	295,607 円
(収入の部)	残	高	157,635 円
科 目	金 額	適 要	
会 費	143,000円	500円 × 286人	
繰 越 金	238,473円	昭和62年度繰越金	
本 部 助 成 費	71,500円	250円 × 286人	
預 金 利 子	269円		
計	453,242円		
(支出の部)			
本 部 納 金	143,000円	500円 × 286人	
会 議 費	67,272円	関東ブロック支部長会議・役員会	
需 要 費	60,335円	通信運搬費・印鑑・事務消耗品	
慶 弔 費	25,000円	深山名誉会長夫人香料・生花	
計	295,607円		

監査報告 平成元年 5 月 日監査したところ上記のとおり相違ありません。 平成元年 5 月 日
監 事 竹 口 はる子
" 斉 藤 正 治

科 目	予 算 額			前 年 度 予 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
法人運営費		100,000	96,000	150,000	△ 50,000	
渉 外 費			100,000	150,000	△ 50,000	慶弔、見舞、餞別等
事務管理費		460,000		520,000	△ 60,000	
役員行動費			300,000	300,000	0	役員行動り旅費 (社) 日米総会出席費
事務所管理費			160,000	220,000	△ 60,000	事務所使用料、駐車料等、ラジオカセット
事 業 費	3,805,000			3,880,000	△ 75,000	
事 業 費		1,295,000		1,500,000	△ 205,000	
講 習 会 等			0	250,000	△ 250,000	植物油を考える集団給食講習会
			0	265,000	△ 265,000	子どもの成人病予防食生活講習会
			158,000	158,000	0	健康づくり米食栄養学術講習会
			87,000	87,000	0	健康づくり地区栄養相談栄養士会研修会
			420,000	420,000	0	在宅栄養士活用システム整備事業
			450,000	0	450,000	敷島町民栄養調査委託事業
			0	250,000	△ 250,000	強化米「新玄」普及活動費
			60,000	0	60,000	新人研修会
			50,000	0	50,000	東日本地区別栄養士特別研修会
			70,000	70,000	0	歯の無料相談事業 30,000円 健康づくり歯科保健相談事業40,000円
広 報 費		330,000		250,000	80,000	
広 報 費			330,000	250,000	80,000	「栄養やまなし」発行年 3 回、会員名簿発行
事務管理費		2,180,000		2,130,000	50,000	
職 員 費			1,500,000	1,500,000	0	職員給与
			60,000	60,000	0	雇上賃金
事務所費			620,000	570,000	50,000	需要費、消耗品、郵便、電話料等
補助金及び負担金	587,000			585,000	2,000	
補 助 金		472,000		470,000	2,000	
補 助 金			150,000	150,000	0	8 支部、7 部会研修補助金10,000円 × 15
			122,000	120,000	2,000	支部、部会人員割 (200 円 × 305 人) × 2
			15,000	200,000	0	栄養改善学補助100,000円 健康づくり運動指導士補助100,000円
負 担 金		115,000		115,000	0	
負 担 金			100,000	100,000	0	栄養改善大会40,000円、栄養士研修会60,000円 (県と共済)
			10,000	10,000	0	(社) 日本小児保健協会費
			5,000	5,000	0	山梨県四川省友好県民会議会費
雑 費	1,472,500			1,487,500	△ 15,000	
雑 費		1,472,500		1,487,500	△ 15,000	
慶 弔 費			100,000	137,500	△ 37,500	
預 り 金			1,372,500	1,350,000	22,500	(社) 日本栄養士会費4,500円 × 305 人
予 備 費	19,167			24,455	△ 5,288	
予 備 費		19,167		24,455	△ 5,288	
予 備 費			19,167		△ 5,288	
合 計	6,713,667	6,713,667	6,713,667	6,876,955	△ 163,288	

平成元年度事業計画（案）

日本栄養士連盟山梨県支部

日本栄養士連盟は社団法人山梨県栄養士会と表裏一体となって、政治活動を要する事業の達成について、組織的活動を行う団体である。従って、山梨県栄養士会の現状即ち、その事業計画に基づいた事業に即応した事業を実施することは論を俟たないところである。然し乍ら、山梨県栄養士会員の实態からあるべき姿を想定して、その現実に努力すべきことも亦本質的な本会の課題であることも間違いないことである。

現在、リクルート疑惑、消費税の導入、国会における単独議決等々、国民不在というよりも、むしろ、国民を愚弄した議會制民主主義を踏みにじった竹下内閣は、その支持率8%台に転落している。その一方、国民の健康への志向が益々強まり、栄養の関心もそれに伴って国民の適切な栄養指導の要求が高まっているにも係わらず、栄養士の社会的評価は全く停滞している。かかる現況において、私どもは、国民栄養の確保、健康の維持増進の主導的責任のある栄養士は過去を鑑み将来を展望し、襟を正して、平成元年の事業に取り組まなければならない。

この様な視点から、会員一体となって、次の事業を行う。

- 1 主権在民、議會制民主主義確立のための活動を推進する。
- 2 栄養士の栄養指導の専門職としての社会的評価を高める資質の取得のため、栄養士法の抜本的改正
- 3 栄養士法のゆとりある効果的労働条件の確立。
- 4 栄養士の保健所及び市町村への設置拡大。
- 5 栄養士の自営事業の開拓。

平成元年度 歳入歳出予算（案）

（収入の部）

科 目	金 額	適 要
会 費	152,500円	500円 × 305人
繰 越 金	157,635円	
連 盟 本 部 助 成 金	76,250円	
定 期 預 金 繰 入	100,000円	
雑 収 入	500円	預金利子
計	486,885円	

（支出の部）

連 盟 本 部 納 金	152,500円	500円 × 305人
会 議 費	192,000円	役員会10,000 × 3 = 30,000 研修会50,000 × 2 = 100,000 関東ブロック支部長会議62,000
旅 費	62,000円	関東ブロック支部長会議62,000
重 要 費	7,000円 7,000	通信運搬費30,000 印刷費20,000 諸 費20,000
予 備 費	10,385円	
計	486,885円	

当社は「ひと」の健康と福祉に貢献することを使命とし、医薬品を通じて医療社会の一環を担い社会に奉仕する企業としてその使命を自覚しつつ、三十余年誠意をこめて着実な努力を続けてまいりました。事業としても医薬品、医療機器、保健食品、動物薬、試薬の製品を研究開発し、より健康な生活のための製品をお届けしています。

近年、病気の治療や予防と食事、すなわち栄養とかわりの重要性が言われています。食品部門では、医薬品製造の高度な技術を生かして、臨床栄養学を基礎にした食品を製品化しお届けしています。保健食品として、ハト麦入りウーロン茶の「さん

中巨摩郡田富町流通団地三二七—三
（株）スズケン 甲府支店内
TEL 〇五五二—七三—六五二—

（株）三和化学研究所 甲府営業所

賛助会員のページ

納品食材の無事故40年のノウハウ

—山梨県学校給食会指定業者—

★ オギノ食糧株式会社

営業本部 甲府市徳行五丁目12-10

TEL (0552) 22-5181 (代表)

FAX (0552) 28-4583

平成元年初荷納品に出動する本部冷凍車群

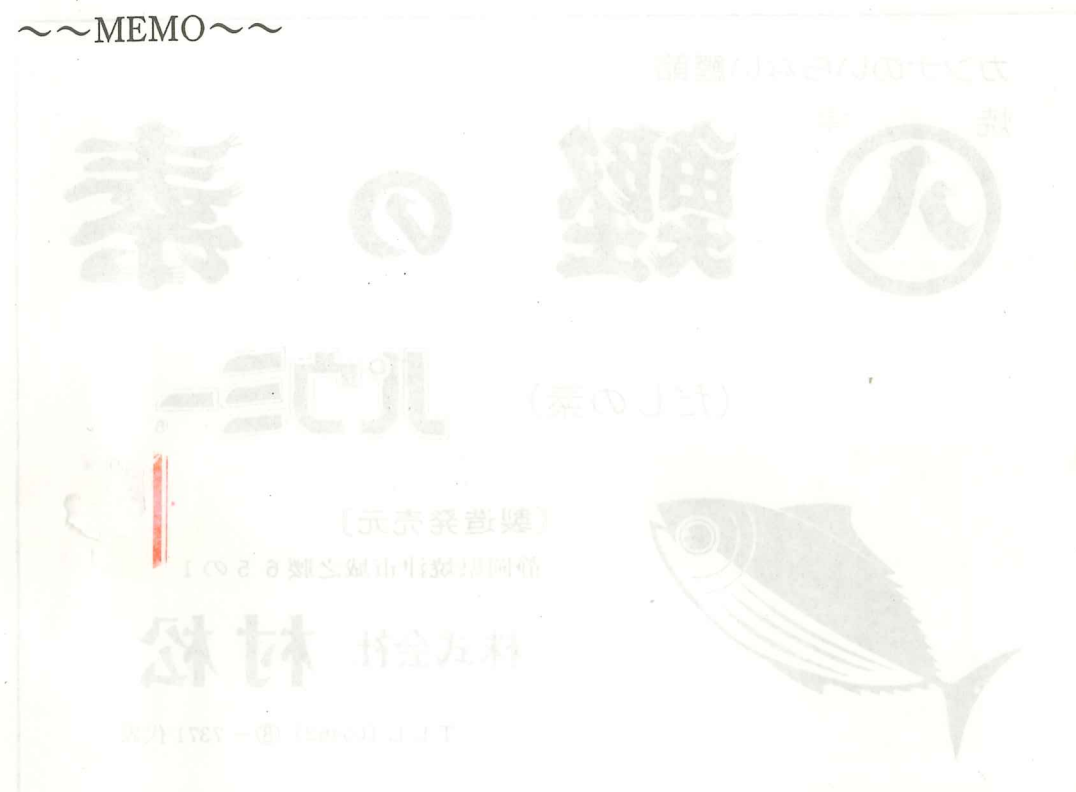


☆ 賛 助 会 員 ☆ (順不同)

平成元年4月末日現在

商 社 名	電話番号	代表者氏名	業 務 内 容
イカリ環境サービス(株)	0552-32-8177	宮沢公広	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	0552-22-1153	名取忠信	食器、厨房機器
上田商店	0552-66-2331	上田昭雄	ソフクリーン、もずく、煮豆
魚日出(株)	0552-35-7648	山田日出男	鮮魚卸、小売り
大塚製菓甲府出張所	0552-76-8581	針生均	ハイネックス、ポカリスエット
オギノ食糧(株)	0552-22-5181	荻野恒男	給食材料
(有)オザワプリント社	0552-35-6010	小沢孝男	印刷
(株)三和化学研究所甲府営業所	0552-73-6521	太田徹	医薬品製造、販売
キューピー(株)関東支店	03-320-0800	原田純男	ジャネフ、ヘルスフード
甲信食糧(株)	0552-73-4561	中込豊秋	惣菜用食品材料卸
甲府東洋(株)	0552-73-2511	大沢康二	即席カップめん
シキシマ醤油(株)	0552-73-6844	天野袈裟富	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業(株)	0262-43-1115	小野清	食器、トレイ
武田食糧(株)	0552-35-1141	武田辰男	醤油、給食材料
(株)日新厨房企画	0552-73-3881	井上寛	厨房企画設計管理
白麦米(株)	0556-2-2121	長沢利久	麦の総合食品メーカー、“はつらつ”
ファミリコマート	0552-33-0121	二子石宣威	食品、雑貨スーパー
(株)平安閣	0552-22-1111	秋山章	結婚式場、儀式産業
みしな食品(株)	0552-28-1347	三科喜男	総合食品卸
宮坂醸造(株)	0552-41-8181	宮坂伊兵衛	味噌
湊興(株)	0552-26-3742	飯島忠	鮮魚、煮貝
株式会社④村松	0546-28-7371	村松善八	鰹の素、だしの素
森永乳業(株)東京支社甲府営業所	0552-73-3249	増田敏雄	ミルク、乳製品
山梨県製麺協同組合	0552-26-6768	石原竹市	製麺
山梨県豆腐商工組合	0552-28-1675	菊原甲子男	豆腐、大豆加工品
山梨ヤクルト販売(株)	0552-37-8960	上田俊一	健康科学ヤクルト
(株)やまひろ	0552-51-1121	広瀬順作	総合医薬品卸
雪印乳業東京西支店	0425-28-2527	田川祐次	ミルク、乳製品
北沢産業株式会社甲府支店	0552-26-2800	森沢茂男	厨房設計管理
山梨県牛乳協会	0552-22-5144	斉藤正健	牛乳
第一出版株式会社	03-291-4576	栗田元	書籍
山梨食品	0552-66-5175	成沢政則	給食材料、厨房機器
山梨リコー株式会社	0552-73-7151	加藤卓	ワープロ、パソコン、コピー
新日本法規出版(株)	03-269-2220	河合善次郎	栄養関係法規、栄養コンピューター
株式会社マインド	03-498-3024	三角立行	カルシウム強化米
スリーライン株式会社	03-433-0021	岩嶋徳	プラスチック業務用機器
中央法規出版株式会社	03-359-3861	荘村多加志	食品衛生、栄養関係書籍出版
三信化工株式会社	03-861-4331	鳥谷好夫	メラミン、ポリプロ食器
武田薬品工業(株)東京食品営業部	03-278-2683	赤松順一郎	強化米「新玄」
(株)ニチブン名古屋支店	052-204-1505	原野克己	ビジュアル栄養科学事典、「サルビオ」
三島食品(株)東京営業所	03-317-1212	日名田俊文	ふりかけ、レトルト食品
林原商事(株)東京営業所	03-235-0661	角南佐利	特殊栄養食品、低エネルギー食品「マービー」
ブリストル・マイヤーズ(株)	03-491-6671	森野康雄	アイソトニック液体栄養食
(株)京都科学東京支店	03-253-2861	中島恭助	食品模型
(株)創学社	06-311-5013		書籍グループ・フィーディング

~~MEMO~~



カンナのいらない鰹節

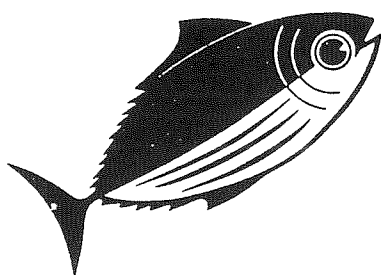
焼 津



鰹 の 素

(だしの素)

パウミー®



〔製造発売元〕

静岡県焼津市城之腰65の1

株式会社 村松

TEL (05462) ⑧-7371 代表

東京築地
直 入

高級鮮魚卸



甲府市相生二丁目3-16

電話 0552(35)7648(代)